

令和 7 年

新 城 市 教 育 委 員 会

4 月 定 例 会 会 議 録

新 城 市 教 育 委 員 会

令和7年4月新城市教育委員会定例会会議録

1 日 時 4月18日(金) 午後2時30分から午後3時18分まで

2 場 所 新城市市役所本庁舎 4階 会議室4-1、4-2

3 出席委員

安形博教育長 夏目安勝教育長職務代理 夏目みゆき教育委員

青山芳子教育委員 原田真弓教育委員 鈴木志保教育委員 伊藤雅朗教育委員

4 説明のため出席した職員

原田教育部長 大藏教育総務課長 菅野学校給食課長

安井学校教育課長 河口生涯共育課長 中村生涯共育課参事

湯浅生涯共育課参事 浅井生涯共育課参事

5 書 記

上野教育総務課総務係長

6 議事日程

開 会

日程第1

令和7年2月開催の会議録について

日程第2

(1) 教育長報告について

日程第3

(1) 報告事項

ア 各課年間行事予定表について(教育総務課)

イ 校外学習の案内について(生涯共育課・文化財)

ウ 資料寄贈について(生涯共育課・文化財)

エ 行事・出来事(4月、5月)について

閉 会

○職務代理者

定刻までにお集まりいただきましてありがとうございます。

年度初めの会議でありますので、事務局から職員のご紹介をお願いいたします。

○教育部長

それでは、令和7年度最初の教育委員会会議ということで、職員の紹介をさせていただきます。紹介につきましては、自己紹介の形で進めさせていただきます。

なお、各課の職員配置や事務分掌につきましては、お配りしました資料に添付がございますので、そちらでご確認ください。

それでは、初めに4月1日付で教育部長を拝命しました原田俊介です。よろしくお願いします。

昨年度までは教育総務課長として、皆様には大変なご理解とご意見をいただきまして進めてまいりましたが、今年は立場が変わりプレッシャーも感じておりますが、昨年同様、皆様のご理解とご協力、ご意見を頂きながら、新城教育を進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○教育総務課長

失礼します。今年度から教育総務課長を務めます大藏と申します。よろしくお願いします。

昨年度までは財政課の副課長として3年おりました。教育委員会に12年ぶりに戻ってまいりました。今年からよろしくお願いします。

○学校給食課長

学校給食課、課長の菅野です。

昨年度に引き続きまして、給食センターを動かしております。よろしくお願いします。

○学校教育課長

失礼します。学校教育課、課長の安井研二です。

委員の皆様には、本当にいろいろご指導やご意見いただくことが多いかと思いますが、1年間よろしくお願いいたします。

○生涯共育課長

生涯共育課、課長の河口です。よろしくお願いいたします。

昨年度までは生涯共育課のスポーツ課、スポーツ係の参事でしたが、共育、文化、スポーツ係が1つになりましたので、今年から課長になりました。よろしくお願いいたします。

○生涯共育課参事（図書館担当）兼図書館長

生涯共育課参事、図書館長の中村です。

4年目となります。よろしくお願いします。

○生涯共育課参事（文化財担当）兼設楽原歴史資料館長兼長篠城址史跡保存館長

生涯共育課、文化財担当の湯浅です。

設楽原歴史資料館並びに長篠城址史跡保存館の館長を兼務しております。どうぞよろしくお願いいたします。

○生涯共育課参事（自然科学担当）

生涯共育課参事、自然科学担当の浅井直樹です

2年目となります。よろしくお願いいたします。

○教育部長

以上の課長、参事を先頭に新城教育を進めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○職務代理者

ありがとうございました。

それでは、ただいまから令和7年4月新城市教育委員会定例会議を開催いたします。

日程第1 令和7年2月開催の会議録について

○職務代理者

令和7年2月開催の会議録についてです。

会議録の内容についてご質問等がありましたら、お願いします。

ないようでしたら、会議録について承認いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

○職務代理者

ありがとうございました。

全員挙手でありますので、会議録について承認といたします。

後ほど署名をお願いいたします。

日程第2 (1) 教育長報告について

○職務代理者

次に、日程第2、教育長報告です。教育長、よろしくお願いいたします。

○教育長

お願いいたします。A3の紙に基づいて報告をいたします。

メンバーが何でも言い合えるチーム、これは皆さんがお出になった発令式で、その場にいた学校関係の職員、主に校長先生方に伝えたところです。その後、教頭研修会でも伝えました。そして、今ここにいらっしゃる事務局、4階の職員にも伝えました。仕事に関する何を何でも言える、そういう組織にしていこうと考えています。

次に、ゆれる国ってということで、私のような考え方をする方は非常に少ないかもしれないけれども、このままいくと日本の教育は大きな問題を生んでいくだろうと予想してます。国がやっていることが、若干おかしいんじゃないかと感じています。

その1つが給食費の無償化、これは計画的に進めてきたのであれば何の問題もないんですが、もう政争の具になっている。こうすれば票が取れるとか、こうすれば当たり障りなくいけるとか、そういう感覚に政治家が陥っていて、その影響を自治体が受ける。特に新城の場合は公会計化、つまり親から市に直接、給食費を納入してもらう形を、これから進めようとしているところなんですけれども、そのためには相当なエネルギーが要るんですが、それを2026年から、もう無償化にするとすると、やろうとしてきた営みを全て無駄にしまうというところがあります。

ただ、無償化になれば全体的に子育て世代の家計は潤い、生活しやすくなる。だけれども待てよと思うのが就学援助家庭、これまでは就学援助家庭には給食費の補助がありました。これからは全家庭に補助がありますので、そうすると、これ格差社会の助長とも捉えることができる。その辺の議論が、きちっとされてな

いまま、導入に踏み切る、多分、踏み切るであろうということで問題視しています。

それ以上に問題なのは、高等学校の授業料無償化、これも大きな影響があります。今までの進路指導では通用しなくなる。学校も、子供の学校に対する見方も、あるいは進学先も変わってくると思います。それが令和8年度に起こってきます。私学優遇、愛知県は私学優遇という形できました。それをさらに無償化ということになると、果たしてどうなるんだろう。施設のいい私立学校に行くということは十分考えられます。

一方で、公立学校は、施設、不十分なままずっときております。そここのところに子供が足を向けることができるかという問題も生じてくると思います。これは国だけではなくて、県もそうなんです。ラーケーションのことは以前に言いました。次に起こってくるのが来年度、時習館中学校です。県立中学校が始まるということで、これも見方によっては、変な制度です。80人の定員、そこに550人の子供、あるいは550世帯というか、保護者が見学に来たそうです。実際に受けるのは、もっと多くなるでしょう。そうすると、どういうことが起こるかという、入試を受けます。小6の子が入試を受けます。そして、合格者が80出ます。その子は多分いいでしょう。でも、不合格者がかなり出ます。実際に明和が17倍でした。そして、刈谷が10倍でした。ということは、明和でいったら80人の子に対して、その16倍の子が不合格になるわけです。その1、2か月後に公立中学校に入学するわけです。校長先生は入学おめでとうと言うんです。この理不尽さ、そこを小学校6年生卒業の段階で子供たちに味わわせる。本当にいいのかどうか。この吟味が十分されないまま、中高一貫が導入される。そこが疑問点です。

それに伴って、東三河でいうと時習館中学校に莫大な税金をかける。新城からいったら学年350人、そのうちの、ほんの三、四人の子が時習館中学校へ行く。あとの346人、7人、こういう子は一切恩恵は受けません。本当に一部の子のために県税が使われるということになります。それを認めていいのかどうかという議論もないまま、発進します。そんな中で、子供に悪い影響を与える可能性は十分あると思っています。

でも、そういう中で我々ができることはというと、2番に上げさせてもらいました。これは県の施策とか、国の施策にかかわらず、我々がやっていかなければいけないということで、3つ書いてあります。

一つ目は、望ましい教育環境の実現、4つ挙げましたので確認します。

学区制の柔軟化の検討、これは定例教育委員会5月、6月、7月で話し合います。よろしくお願いします。

小学校30人学級、令和8年度に向けて実施する予定です。

ただ、予算の確保が要るので、国の動き等もあります。中学校が、もう実際に国のほうできちっと保障をするのか、あるいは県が保障をするのかという、そういう動向も見ながら考えていきます。

三つ目の学校間交流は、第1回の校長会議で伝えたところです。

そして、義務教育学校、たまたま知り合いが岐阜県の義務教育学校に関係する市にいますので、内々で連絡を取りました。ここに書いてある二つの学校の校長先生方、そして市の教育長の方に内諾を得ております。ですので、できれば1学期のうちに教育委員の皆様、ご都合つけば訪問していただいて、義務教育学校を視察、そして情報を入手していただいて、また検討していただく。新城で果たして可能なのかどうなのか、そういういったところを百聞は一見にしかず、見て学ぶというところで考えています。

二つ目のコミュニティスクールは、令和8年度、一部実施ということで進めていく予定です。市としても理解を深めていく予定ですので、その辺りは市長含め相談をさせていただいて、進めていくという形でいきたいと思っています。

最後、新城クラブの創設です。これは、かなり時間がかかるとは思いますが、部活動の地域連携ということで大切な課題だと思っております。最終的には学校の統合のこともあるので、最終的な形はどのようなのとい

うのは難しいんですけども、今、シスタースクールでやっている、この移行期、移行期の動きを学校教育課を中心に、左側書いてある全ての課、そして中学校6中学校、そして市・市民ということで、力を合わせて何とか新城なりのクラブチームを作っていくという考えでいます。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

ただいまの教育長報告についてご質問等がございましたら、お願いいたします。

ないようでありましたら、日程第3、報告事項に移ります。

○教育長

ごめんなさい。申し訳ございません。この冊子なのですが、4月1日に教育部長から、教育長、訓示をと言われたので、ちょっと変わってるってところで、その場にいた、あちらにいらっしゃる部課長にやりたいこと、やらなければいけないこと、それを三つメモ書きしてくださいということでお願いしました。それぞれが書いてくださったこと、そっくりそのまま載せましたので、またご確認いただければと思います。

○職務代理者

ありがとうございました。

資料について、また後ほどご確認をお願いしたいと思います。ありがとうございました。

それでは、日程第3、報告事項に移ります。

日程第3 (1) 報告事項

○職務代理者

初めに、ア、各課年間行事予定表について事務局から説明をお願いします。

○教育総務課

失礼します。

報告事項のアについて説明させていただきます。すいません、座って説明させていただきます。

資料の7ページです。すいません、お開きください。ごめんなさい、7ページです。

現段階での教育総務課、教育委員会、教育部全体の年間行事予定となっております。ご参考いただきたいと思います。

4月、5月については、この後、エの行事・出来事のほうで詳しく説明させていただきます。あくまでも参考としてご覧いただきたいと思います。以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

この件につきまして、委員の皆様からご意見をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

ありがとうございます。

ご意見がないようでしたら、次にイ、校外学習の案内について事務局からの説明をお願いします。

○生涯共育課

資料の10ページをご覧ください。

毎年、市内にある4つの博物館は各学校との連携っていうのを重視したいと考えており、各学校からの校外学習の受入れや私ども学芸員がそれぞれの学校へ出向いて行う出前授業を行っております。先般行われま

した校長会議で、この資料をお配りいたしました。学校との連携をできるだけ強く持っていきたいと思っておりますので、またご一読いただければと思います。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

この件につきまして、委員の皆様からご意見をいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

お願いいたします。

○教育委員

今、校外学習とか、出前授業のご案内っていうことで1枚プリントが出されましたけれど、実際、各学校に、どのような授業とか、学習の進め方とかっていう日程だったり、各学校への内容を開示するというのか、そのような時間割ではないですけど、そのような授業でみたいなものを提示して、出前講座みたいなものが行われるという、そういうお知らせみたいなものに行くということで、よろしいでしょうか。

○生涯共育課

特にこちらから、こういう授業ができますよっていう事例は「是非、学校へお邪魔させて下さい！～出前授業のご案内」っていう欄に例として掲げてある程度でございます。基本的には学校の先生から、それぞれの施設のほうへご連絡をいただき、「こういったものをやってもらえないか」というお話がをもとにして、そこから具体的に先生と相談していきます。例えば、授業時間一コマいただけるのかどうかとか、その中で、今、授業がどこまで進んでるのかを確認しながら、実際に資料館や博物館で持ってる資料を学校へお持ちし、実物を見ながら、どういった授業に持っていけるのかってことを相談いたします。私たちは授業の専門家ではありませんので、やっぱり先生方が求めている授業、それから子供さんにとって必要な内容っていうのは分からない部分がありますので、その都度、1つずつ先生と相談しながら決めてるっていうのが今までのやり方でございます。

○教育委員

ありがとうございました。例えば、岩石だったり、キノコだったり、いろんな特別展があると思うんですけど、そのときに、このような説明をすることができますとか、このようなものを見ていただきたいですみたいなものが展示されたときに、先生方の授業にどうやって取り組まれるかなっていうことが検討できるかなと思ったので、こんなような資料とか、授業の中に使えるものがありますよっていうような提示がされると、より先生方も使いやすいのかなと思いましたので、ちょっと伺ってみました。今後とも、よろしくお願いいたします。

○生涯共育課

私たちとしても、なかなか学校からのアクションというものが少ないので、参考にさせていただきながら、こちらから提示できるものを少し増やしていきたいなというふうに思っております。ありがとうございます。

○教育委員

よろしくお願いいたします。 以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。どうぞ。

○教育委員

あと、校外学習というスタイルで、一応、生徒が赴いたり、出前で来ていただいたりっていうスタイルだ

と思うんですけども、授業自体ではなくて、例えば、授業が始まる前の、ちょっと短いモジュールみたいな時間があると思うんです、20分とか、この日は今週どうしようとかあると思うんですけど、そういった時間で、例えば、20分だけ配信されるような、タブレットでインスタントに学習ができるっていう、そんなスタイルをされてるところがあるっていうことを、またテレビ見まして、実際、実物のものを見たほうが当然キノコの大きさが分かるとか、質感が分かる、あると思うんですけど、タブレットで見ることで近くまで見られるようになると、みんな一律で、同じものが一緒にのタイミングで見られるようになったとか、そういう利点もあるっていう情報があったものですから、それに20分って短い、本当に単発な、そういったものも配信されても面白いかなと思いました。

○生涯共育課

ありがとうございます。その視点を私たちが持っておりませんでしたので、機材とか、どういようなものが必要かどうかというのがありますけれども、一度そういったことが可能かどうかは考えていきたいと思います。ありがとうございます。

○職務代理者

お願いいたします。

○教育長

今のすごく貴重な意見だと思います。自然科学博物館でいうと、鳳来寺小学校の利用量が本当に高いんですね。鳳来寺小学校の児童が使うということなんですけど、あるいは出前授業ということなんですけども、やっぱりあの距離感、それは新城市域広いので、他の学校では難しい。そうすると、どうしてもバスが、スクールバスを持ってるところで、ようやく行ける。でも、片道二十、三十分は当たり前、そういう状況で授業時数を確保しなければいけない。そうすると、今の手だては、すばらしい手だてだなと思います。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

ほかの方で、ご質問でも結構ですが、いかがですか。

ありがとうございました。ぜひ、たくさん活用していただけるように、また宣伝をしていただいてと思います。よろしくお願いします。

次に移ります。

ウ、資料寄贈について事務局からの説明をお願いします。

○生涯共育課

資料の11ページ以降に設楽原歴史資料館にご寄贈いただきました資料等を入れてございます。

この件につきましては、この岡崎さんという方からの寄贈になります。この方は京都にお住まいの方です。日本銃砲史学会という学会があります。この会は火縄銃等についての勉強をする会になるんですけども、その会の役員をやっておられた方でもあります。資料館開設当初には、頻繁に資料館にお見えになって、資料館のことでいろいろお話をお伺いしたり、私も何度か、お伺いして勉強させていただいたような方になるわけなんですけれども、近年、お年を取られて、娘さんに継がせようにも、非常に古いものがたくさんあるので、今後、負担になる可能性があるということで、どっかまとめて持ってくれないかということで、設楽原歴史資料館のほうにお話をいただきました。それで資料も確認したら火縄銃等、すばらしい資料でございましたので、ぜひ資料館へ頂けるものであれば、頂きたいということで、お話を進めさせていただきまして、

4月1日付でご寄附をいただくという手続を取らせていただきました。写真も添付させていただきましたけれども、これらの資料は非常にいい資料ばかりですので、今後、資料館で皆さんに、まとめて見ていただく機会を設けていきたいなというふうに考えております。

以上でございます。

○職務代理者

ありがとうございました。

この件につきましてご質問ございませんか、いかがですか。

進行からなんですけれども、収蔵のスペース等についてはいかがなんでしょうか。

○生涯共育課

正直なところ非常に頭の痛い問題も抱えております。やはり受け入れるということは、受け入れる場所がない。資料の寄贈については資料館、保存館とか博物館としては非常にありがたいことなんですけれども、それを今度はしっかり管理するためには、どうしてもスペース的なものが必要になります。現在、それぞれの施設の収蔵庫は飽和状態にあります。ご寄付頂いたものとか、それぞれの施設で持ってる資料については、やはり重要なものであるため、今の私たちの世代でお預かりしている、次の世代へどう伝えるかっていうことを考えながらやっております。やはり収蔵のスペースを考慮しながら、ある程度、管理をしていきたいなというふうには思っているんですけど、どうしても捨てるという、処分をするっていうことができません。このため、空いてるスペースを有効に使うとか、どうやったら空けることができるかっていうことを考えながらやっていますけれども、多分それ自身も、おいおい限界がくるんだろうなっていうのは危惧しておりますので、何とかそれを解消できることはできないか、解消する方法はないかなっていうことは常々考えているような状態です。

○職務代理者

分かりました。

ほかの方でご意見ございましたら、ありがとうございました。また、予算も減ったりする場面もありますので大変かと思いますが、よろしく願いいたします。ありがとうございます。

ご意見がないようでしたら、次にエ、行事・出来事（4月、5月）について事務局からの報告をお願いいたします。

○教育総務課

出来事、行事について報告させていただきます。資料の7ページお開きください。A4、横のやつになりますが、非常に細かくて申し訳ないんですが、4月、5月について報告させていただきます。

4月1日には教育委員会辞令交付式のほうご参加いただき、ありがとうございました。

その後、4日、第1回教育委員代表者会議が東三河県庁のほうで開催され、教育長と夏目職務代理が出席されました。

18日、本日ですが、第1回の定例教育委員会会議ということになっております。

24日、25日にかけて東海北陸教育長会議が三重県伊勢市のほうで開催され、教育長が参加する予定になっております。

5月に入りまして、7日の日、県市町村教育委員会連合会理事会が長久手市で開催される予定となっております。夏目職務代理者が出席予定となっております。

15日から16日にかけて、全国都市教育長会議が埼玉県川越市のほうで開催されます。教育長が出

席予定となっております。

5月の定例教育委員会会議は28日を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

以上が、4月、5月の予定となっております。

追加で、もう一点なんですが、本日の資料のほうでホチキス留めになってない資料が一部ございます。今年度の教育委員会の緊急連絡網となっておりますので、配付させていただいております。こちらのほうもご確認いただきたいと思います。

以上、連絡事項になります。

○職務代理者

ありがとうございました。

続いて、学校給食課、お願いします。

○学校給食課

お願いします。では、資料の22ページをお願いします。

新年度を迎えて初めてのセンターの稼働でしたが、スムーズに稼働ができております。4月10日に1学期の給食を開始して、11日には新城小学校、千郷小学校、八名小学校でも給食をして、各学校の給食提供が出そろっております。

5月をご覧ください。昨年度にわたり全17校のうち、16校の受入室の工事が完了しまして、残る新城小学校が最後の学校となっております。新城小学校の受入室の工事につきまして、5月7日に入札を行い、業者が決まりましたら、5月の14日に契約を行いまして、下段に書いてあります工期で工事を進めてまいります。令和7年の5月15日から令和8年の5月の9日までを工期としまして、新しい受入室自体は令和8年の3月末の完成を予定しております。したがって、令和8年の新学期には新しい受入室で新城小学校の給食を受け入れる予定で、今後、進めてまいります。

以上です。

○職務代理者

続いて、学校教育課、よろしくお願いいたします。

○学校教育課

よろしくお願いいたします。23ページをご覧ください。

4月8日と9日、小学校と中学校のほうで入学式、始業式が行われました。小学校1年生については、全児童が出席をしたというふうに報告を受けております。中学校のほうは残念ながら全員とはいきませんが、ほとんどの1年生が、ほとんど、ちょっと、すいません、確認はしっかりと取れてませんが、1年生、新しい制服で式のほうに参加したということを聞いております。

その後、15日ですが離任式のほうが行われました。

昨日、全国学力・学習状況調査のほうも無事に終わっているというふうに報告を受けております。

19日に、土曜日ですが授業参観とPTA総会が18校で行われるということで、保護者のほうに今年度の学校運営についての説明も、ここで行われると思います。

5月のほうに移ります。

5月に入りますと、いろんな行事が始まります。小学校の運動会、中学校の体育大会、あとは修学旅行、野外教室なども5月の後半に大きな行事が集まっています。

なお、5月の26日ですが、今年度の「みがく」が鳳来中学校を皮切りにスタートしていきます。

また、教育委員の皆様には学校の様子を見ていただきながら、ご指導のほうをいただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

続いて、生涯共育課、共育の取組、お願いいたします。

○生涯共育課

生涯共育課ですが、共育・文化の24ページから、博物館の28ページについての、行事・出来事につきましては記載のとおりとなっております。

主な内容をこちらに記載されてないことにつきましては、各係から報告をさせていただきます。

○生涯共育課

図書館ですけれども、資料に記載はありませんが、5月の22日、23日の2日間、東郷中学校の生徒さん1名の職場体験受入れの予定が入っておりますので報告します。また、これで夏休み中ですとかに職業体験希望が幾つかの中学校でありますので、受け入れていきたいと思います。

以上です。

○生涯共育課

鳳来寺山自然科学博物館から本日お手元に令和7年度の年間行事案内と、館報第54号を配付させていただきましたので、ご覧いただきたいと思います。

また、年間行事案内については、各学校の児童、生徒にも配付をさせていただきました。よろしくお願いいたします。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

この件につきまして、ご質問等々がありましたら、お願いします。

学校教育課にお尋ねしたいと思いますが、大阪万博が始まりましたが、学校単位で参加をするような予定はございますか。

○学校教育課

いや、今のところ、正直、聞いてはおりませんが、数年前から決めていくことですので、今年度については、やっぱり東京方面ではないのかというふうには考えております。

○職務代理者

分かりました。

そのほか、いかがでしょうか。

お願いします。

○教育委員

学校教育課さんになると思うんですが、体力テスト、体力テストのって、今このシーズンですかね。このシーズンに体力テストってやりますか。

○学校教育課

そうですね。

○教育委員

今って持久力は、持久走ですか。シャトルランですか。

○学校教育課

シャトルランですね。

○教育委員

シャトルラン。

○学校教育課

中学校になると持久走。

○教育委員

持久走、男子1, 500、女子1, 000。

○学校教育課

そうです。

○教育委員

そうですか。昨日、ちょうど昨日なんですけど、うちの高校生も1, 500メートルの体力テストの持久走をやったんですけども、やっぱり気温差で、ふだん運動部じゃない子が、やっぱり二、三人ちょっと倒れちゃったみたいで、運動会の練習も始まってくると思うので、子供たちの体調管理だけはしっかりしてあげていただきたいなと思います。

○学校教育課

承知しました。WBGT器をきちんと持った上で、熱中症対策を考えながらやれるように指導していきますので、お願いします。

○職務代理者

ありがとうございました。

そのほかで、いかがでしょうか。

○教育委員

3点お願いします。

1点は、4月号「広報ほのか」の特集で「望ましい教育環境を考える」が掲載されました。読まれた市民の方の反応、ご意見をお聞かせください。

○教育部長

広報が3月16日に配付されまして、その記事に関する問合せは1件もございません。反応がないというのが反応でした。

○教育委員

反応がないというのが問題だと思います。反応があってしかるべき。これだけの大きな内容で、教育委員会も苦勞し、考え抜いた提案ですよ。子供の少子化で、どんどん子供が減っていて、自分たちの小学校はなくなるか、なくなるかという話題だと思います。やっぱり教育委員会で提案した以上、どういう反応があったのか、どういうことがいろんな学校で起こっているのか、そういう収集をしてほしいなと思います。

そして、様々な場面で教育委員会の考えを情宣していく、そういうことが大事なんだと思うんですが、何か、その計画はございますか。

○教育部長

そうですね、本当は3月中にできればよかったんですが、各学校に学校ごとの調査結果をお示しをして、今後、皆さんでも考えてくださってという案内を今後、進めていきます。その中で、いろいろ意見が出てくるのかとは思っておりますが、広報を見て電話をかけてくるっていう方は少ないのかなと思います。

○教育委員

掘り起こしが、すごい大事だと思います。今回、提案したのが学校再編の第一歩だと自分は思っているの、これから計画的に見通しを持っていただけるとありがたいと思います。

○教育部長

各学校に情報提供をしながら、意見交換の場を持ちたいと思います。

○教育委員

2点目。4月26日土曜日に新城市文化会館で2時から「あなたと考える、公共施設とまちの未来」というテーマでシンポジウムがあります。そこで教育総務課が学校施設について発表します。その提案をしたときに、学校再配置の話題が、シンポジウムでも出てくると思います。その後に意見交換もありますので、そういう対応を何か考えてみえますか。さらに、教育委員の立場で、もし機会があれば、聴衆として参加させてもらってもよろしいですか。

○教育総務課

4月の26日に資産管理課と一緒に、公共施設の在り方の中で学校施設もまた題材というか、テーマにしてシンポジウムを開きます。その中で今の児童生徒数の話から、施設の老朽化等の話の中で、今後、学校施設をどうしていくかっていうところの落としどころは、今のところシンポジウム全体も、落としどころは何かざっくばらんなようなディスカッションになろうかと思いますが、その中で先ほどの広報の話とリンクするような形で、今後、小学、中学校どうなっていくんだっていうのは必ず話題にもなるところかなと思っております。今、資産管理課とシンポジウムの内容を、もうすぐ、来週ですが、今シナリオを詰めておりまして、その中で、その後のディスカッションでどのような質疑応答が出るかということも今回のほのかの絡みもございますので、教育総務課として、一度、公共施設の在り方、プラス学校施設と、ちょっと両面から意見を述べていきたいなと思います。今、検討しておる最中ではございます。

○教育委員

そのときに「ほのかの特集号」の考え方が一番ベースになるかなと思っています。市民の方から、どういう声が出てくるのかを楽しみながら、私も参加させていただこうかと考えています。

○教育部長

先着100名なので申込みが必要です。

○教育委員

分かりました。

最後に、学校教育課に質問です。ラーケーション支援員の募集が19校あったと思いますが、今どのような状況ですか。

○学校教育課

ラーケーション支援員については20名の方が、今、参加をしてくださっています。鳳来東だけ、ちょっと地理的なこともあって条件が合わなかったっていうことで、ラーケーション支援員はついていないという

状況になっています。それプラス、ラーケーション非常勤ということで教員免許をお持ちの先生方も、本年度、予算がついたので、これも全ての学校ではないですが半数以上の学校、小中学校のほうで、ついて授業のほうもしていただくと。中学校については、授業のほうは教科担当がついてますので、校内適応指導教室で、ちょっと子供たちの様子を見ながら勉強を教えたりとか、そういう形で、今、運営が始まっているところです。先生方には非常に好評で、来年、逆になくなったら、ちょっとまた大変になるんじゃないかということも懸念はしておりますが、今年度については、いい形でスタートができていますと思います。

以上です。

○教育委員

ラーケーションも支援員とか、校務支援員とか、ハートフルスタッフとか、本当に今、職員の方たちが学校にたくさんいるので、きめ細かな子供への対応ができて非常にありがたいと思う反面、教育委員会としてラーケーション支援員、校務支援員、ハートフルスタッフをどう研修をしていくのか、把握をしていくのか、そこら辺が非常に難しくなってくるなと思います。そこはいかがですか。

○学校教育課

探り探りの状態なので何とも言えないところですが、不祥事防止については県から要望をいただいておりますので、学校の全教職員、関わる職員全てに配りながら不祥事防止についての取組はやっていただいております。

把握については、基本的には学校のほうで管理をしていただくことにはなるとは思うんですけど、やっぱり定期的に私たちの方でも今の取組状況とか、学校への課題とか、そういうものがあれば掘り出してもらいながら、よりよいものにしていきたいなというふうに考えております。

○教育委員

適材適所っていうように、それぞれの立場で何をすべきかということは明確にあると思うので、そのところをしっかりと徹底させるっていうことが大事なと自分は思います。

○職務代理者

ありがとうございました。

今そのほかということで進めておりますが、そのほかでご発言ございますか。

お願いします。

○教育委員

では2点。まず1点、新城小学校の入学式に行ってまいりました。非常にほのぼのとした、卒業式とはまた違った緊張感の中、本当にいい感動をもらってまいりました。母校でもありますので、一緒に校歌を口ずさんだりして、逆にコロナ禍でこういった式に出られなかった式を経験できなかった子たちがいるっていうことを思って、ちょっと胸がきゅっとなりましたけれども、とにかく元気よく学校これからもやってもらえたらいいなということを思いました。恐らく他校でも同じような感動的な式が開催されたことと思います。桜も少し残ってましたので、記念撮影もいい写真が撮れたと思います。

もう1点、今日、会議出まして、まず最初に目に入ったのが、この手書きのこの資料でした。すごく、ちょっと、あっ、いいなと思ひまして、でも、これ、どなたの案かなと思ったら、教育長がされたということで、さすがだと思ってたんですけど、やっぱり書は人なりっていうんですけど、その人たち、いろいろな思いが、活字の方もいろいろあるんですけど、思い思いの書き方でこう書いてありまして、非常にいいなと思いました。一番上にあつたのが教育部、原田部長の、ああと思ひまして、職員の顔を見る、教育長の顔

を見る、和気あいあい、これ分かりやすくいいなと思いました。ぜひ、ここに一行でも教育委員の顔を見る、私たちも中に入れていただき、和気あいあいと言いたいことは言い合って、これからの教育をいい方向に進んでいくことを願っております。どうぞよろしくお願いします。

以上です。

○職務代理者

ありがとうございました。

関連でも結構ですが、ご発言ございますか。

ありがとうございました。

ないようですので、以上をもちまして、令和7年4月新城市教育委員会定例会議を閉会といたします。

次回の開催は、5月28日水曜日を予定しておりますので、よろしくお願いします。

お疲れさまでございました。

閉会 午後3時18分